

## ライナー・クニツィア 作

# Zu viele Köche

## トゥー・メニー・クックス

ブロッコリー、コーンとネギはすでに匂いがしています。あなたのおいしい野菜スープがもうすぐ出来上がります。あなたがパイオンを1つ入れて味付けをしようとしたその時、あなたの仲間が鍋に魚を投げこみます—彼はつまり、魚のスープを彼のお客に出したいと思っているのです。さあ大変。みなさんは1つの調理場どころか、1つの鍋をいっしょに使って料理をするのです—しかも同時に！

鍋を料理のための正しい時間になるようにして、他のプレイヤーに耐えましょう。あなたの本日のメニューで、もっとも多くのお得意様を勝ち取りましょう。

2〜5人用 / 8歳以上 / 30〜50分



販売元  
合同会社ニューゲームズオーダー  
〒190-0023  
東京都立川市柴崎町 3-10-6 イチカワビル 2F  
<http://newgamesorder.com/>

ライナー・クニツィア 作  
8歳以上のコック2人〜5人で遊ぶグルメカードゲーム

## お話

レストランの新たなお得意様をふやすため、数人のすぐれたコックたちが料理コンテストを行うことになりました。変わった試みが行われます。コックたちはそれぞれちがった料理を出そうとするのですが、たった1つの鍋でいっしょに料理するのです—しかも同時にです！

プレイヤーたちは、これらのコックの立場になります。1ラウンドが1日を表し、計5ラウンドを行います。各プレイヤーは毎日新しく「本日のメニュー」を選び、それにもとづいてより多くのお得意様を得ようとつとめます。

## 入っている物

材料カード52枚  
(野菜、チキン、  
魚各14枚 / トウガラシ10枚)

メニューカード25枚  
(野菜スープ、チキンスープ、  
魚介スープ、チリスープ、  
ファストフード各5枚)

お得意様カード43枚  
(1名様10枚、3名様10枚、  
5名様23枚)



## 準備

各プレイヤーは5種類のメニューカードを受け取り、これらを自分の前に伏せておきます。さらに、各プレイヤーは**お得意様を5人分**受け取ります。

一番最近スープを作った人が、1日目のディーラー(カードを配る係)になります。ディーラーの左どりにいる人が、そのつど次の日のディーラーになります。ディーラーはすべての材料カードを切り、各プレイヤーに**材料カード13枚**を配ります。(5人で遊ぶ場合、ディーラーの左側にいる2人が11枚、その他のプレイヤーが10枚を受け取ります。)プレイヤーは自分の材料カードを手を持ち、色ごとに整理します。そして、**伏せられている自分のメニューカードから1枚**を選びます。このカードが、今日、プレイヤーがどのメニューをお客様に出すかを意味するものになります。全員が決定したらすぐに、それぞれが選んだメニューを**同時に**明らかにします。それから、1日目の料理を始めます。

## 調理

ディーラーの左どりのプレイヤーからゲームを開始し、そのプレイヤーは手札から**材料カード1枚**を選んで鍋(テーブル中央)に置きます。さらに、そのカードに書いてある**数**を大きな声で言います。そのあと各プレイヤーは時計回りの順に、必ず**1枚の材料カード**を鍋に加えてから、鍋にあるすべての材料の**合計**を声に出して数えます。この数は、鍋がどのくらいいっぱいになっているかの目安です。鍋の中のすべての材料が、みんなに見えているようにします。

誰かが「ふきこぼれ」(下向きの矢印)カードを使用すると、ここまでの**すべての材料の合計が0**になります。その後、プレイヤーはさら



なる材料を置いていき、新たに材料を合計していきます。

**注意：10のカードは、鍋に入った1枚目のカードだったときは、0として数えます！**



**材料を選ぶとき**、プレイヤーは次のような決まりごとに気をつけなければいけません：

・鍋の最初の材料が**野菜**だったならば、そのあとの材料も**野菜でなければいけません**。野菜からはもちろん野菜スープができます。手札に**野菜を持っていない**プレイヤーは、好きな材料を置けます—**チキンと魚**についても同様です。

・**トウガラシ**がポットに入るとすぐに、この決まりはなくなります。ここからは、各プレイヤーは鍋の具合に関係なく**好きずき**に材料を置くようになります。鍋に最初からトウガラシがある場合、味がトウガラシになるため、入っている物はもはやどうでもよくなります。

・材料カードを置いて**合計を10以上**にしたプレイヤーはすぐに、鍋の中身をお客に出します。このプレイヤーは鍋の中の材料カードをすべて取り、自分の前に伏せます。それから、そのプレイヤーが手札から中央に新しい材料カードを置いて、数を伝え、**新しい鍋**を作り始めます。鍋をいっぱいにした人は、その中身が今日のメニューに合っていないでもなく、それを出さなければいけませんし、**新しい鍋を始めなければいけません**。



**例：**ティムは魚の3で鍋を作り始め、「3」と言います。ラルフは魚の1で続き、「4」と数え上げます。サラは手札に魚を持っていませんでした。彼女はトウガラシの5を出すことに決め、新しい合計「9」を言います。トウガラシにより、プレイヤーたちはこの先、鍋に魚を入れなければいけないという決まりにしばられなくなります。ヨハン今日のメニューとしてチキンスープを選んでいました。彼はここで鍋をいっぱいにして料理を出せませんが、鍋にはチキンが入っておらず、これは彼にとって好ましくありません。彼はチキンの「ふきこぼれ」カードを置き「0」と告げます。ふたたびティムの番となり、彼は野菜の4を出して「4」と言います。ラルフが魚の3を出して「7」と言います。サラはここでトウガラシの4を出し、合計を「11」にします。彼女は出された材料カード7枚をすべて取り、自分の前に伏せます。その後彼女は手札からカードを1枚出し、新しい鍋を始めます。

## 得点

プレイヤーが自分の最後の手札を出す時には、「最後のカード」であることをみんなに知らせます。あるプレイヤーの手番に手札がもう無ければ、この日を終わります。

**注意：1日は、最後の材料カードが出された時に終わるのではありません！**

すべてのプレイヤーは、手札に残った材料カードを中央に置きます。誰もこれらの材料カードを得ることはなく、それらは計算されません。その後各プレイヤーは、この日に集めた、自分の前に伏せた**すべてのカード**を、自分の**今日のメニュー**にしたがって得点します：

**ファストフード：**プレイヤーは**お得意様を5人増やします**。その後、**集めたカード1枚ごとにお得意様を1人失います**。ファストフードを予告した人は、少しのスープも客に出したくないのです。

**チリスープ：**プレイヤーは、**トウガラシのカード1枚につきお得意様を1人増やします**。そして**数字が0のカード1枚ごとにお得意様を1人失います**。0のカードはパイオンを表しており、パイオンの強い味はチリの辛さに合いません。

**野菜スープ：**プレイヤーは、**野菜のカード1枚につきお得意様を1人増やします**。そして**トウガラシのカード1枚ごとにお得意様を1人失います**。トウガラシが味を台無しにしてしまいます。

**チキンスープ：**プレイヤーは、**チキンのカード1枚につきお得意様を1人増やします**。そして**トウガラシのカード1枚ごとにお得意様を1人失います**。

**魚介スープ：**プレイヤーは、**魚のカード1枚につきお得意様を1人増やします**。そして**トウガラシのカード1枚ごとにお得意**

様を1人失います。

各プレイヤーは、計算の結果に合うように、**お得意様カード**を受け取ったり返したりします。もともと持っていたより多くのお得意様を失うような場合には、マイナスにはならず、そのプレイヤーのお得意様は0になります。

ここですべてのプレイヤーは、**使われた今日のメニューカードを、まとめてどこかにのけます**。次のディーラーは**すべての材料カード**をよく混ぜ、新しい1日を始めます。このように、プレイヤーは5種類のメニューカードを1枚ずつ選ばなければなりません。したがって、5日目、つまり最終日には選ぶようがありません。変化が名人を作るのです。

最終日が終わったあと、**最も多くのお得意様をかかえていた人の勝利**になります。

## バリエーション

このルールを加えたゲームは、**より戦術的になります**。プレイヤーは、**同時にではなく順番に**メニューカードを選びます。ディーラーの左側のプレイヤーから始めます。彼はメニューを選び、そしてすぐに公開します。その後、他のプレイヤーは時計回りの順に自分のメニューを選び、それをすぐに明らかにします。ディーラーが最後にメニューを選びますが、**ディーラーは左側のプレイヤーと同じメニューを選んではいけません**(最後のラウンドには、他のカードが無いので例外とします)。

## 奥付

**作者：**Reiner Knizia ([www.knizia.de](http://www.knizia.de))  
**イラスト：**Alexandre Roche ([www.alexandre-roche.com](http://www.alexandre-roche.com))  
**デザイン：**Hans-Georg Schneider, Christian Hanisch  
**制作：**Thygra Spiele-Agentur ([www.thygra.de](http://www.thygra.de))

出版社と著者は、すべてのテストプレイヤー、とりわけゲームの改良に参加したIain Adams, Chris Bowyer, David Farquhar, Ross Inglis, Kevin Jacklin, Chris Lawsonに感謝いたします。



販売元  
合同会社ニューゲームズオーダー  
〒190-0023  
東京都立川市柴崎町 3-10-6 イチカワビル 2F  
<http://www.newgamesorder.com/>